

つなぐみらい



カーボンシティ  
にいがた

2050

ロゴマーク使用マニュアル

## 目的

本市は2020年12月1日、2050年までにゼロカーボンシティの実現を目指すことを表明しました。

地域の脱炭素をできるだけ早期に実現することは、単に温室効果ガスの排出量削減や気候変動影響の低減といった環境問題の解決に資するだけでなく、地域経済の活性化や快適性の向上など副次的な効果をもたらす、魅力あるまち、住みやすいまちとなることで、人口減少の解消など経済社会的な地域課題の解決にも貢献します。

そこで、市民の皆さん、市内事業者・団体の皆さんとともに市域一丸となってゼロカーボンシティの実現を目指すためのシンボルとして、ロゴマークを作成しました。

一人ひとりの取り組みが「みらいをつなぐ」取り組みです。

できることから始めてみませんか。

## デザインコンセプト

### ロゴマーク

特徴的なゼロカーボンシティの「0」の文字は、風や土、山や緑、海や川など新潟市の風土を連想させるような図柄を、新潟市の8区のカラーの組み合わせで表現しています。そこには、市全体で一致団結してゼロカーボンシティの実現を目指していこうという意味が込められています。

さらに、私たちの生活のすべての基盤となる自然や環境を表す象徴として、「葉」のシルエットを中心に添え、数字の「2」を新潟市の鳥である「ハクチョウ」に模しました。

### スローガン 「つなぐみらい」

市全体で一致団結しゼロカーボンシティの実現に挑戦し、未来に生きる私たち、そしてその子どもたちへと、新潟市の豊かな自然や環境を次世代へつなぐという思いを込めています。



### ロゴマークの基本形

ロゴは右のとおりロゴマークとスローガンが組になったものが基本形です。A・Bのロゴを基本とし、その使用を推奨します。

ただし、デザインによっては、C・Dのバリエーションも使用を認めます。



カラー・モノクロ

カラーのロゴを標準としますが、印刷方法や仕様、用途により、カラーの再現が難しい場合は、モノクロのロゴを使用してください。

カラー



■ C100 M95 Y5	■ C70	■ C20 Y100 K25
■ C100 M70	■ M80 Y100	■ C80 M10 Y100
■ C90 M30	■ M30 Y100	■ C90 M45 Y90

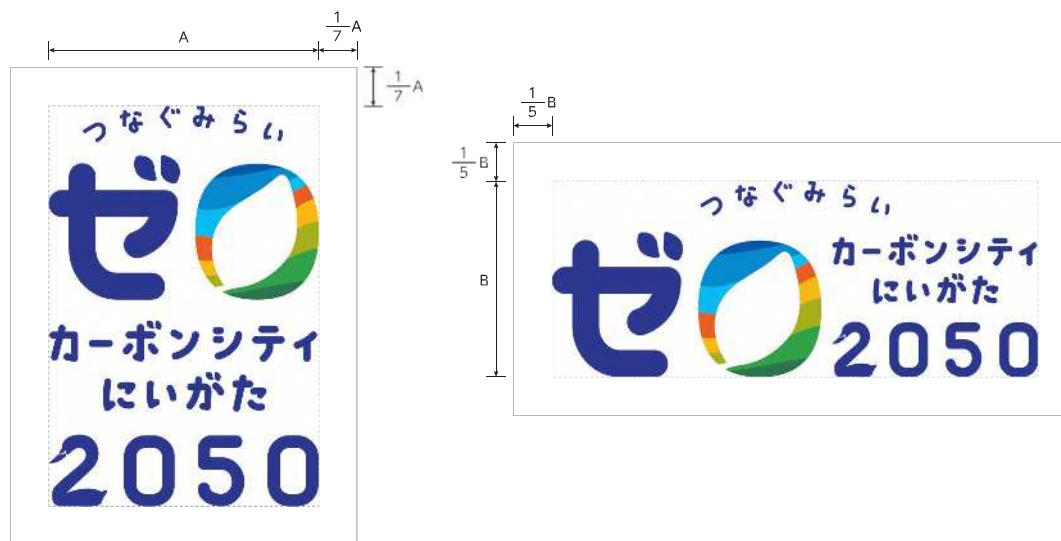
モノクロ



■ K

### ロゴの周囲に確保すべき 余白スペース

ロゴの独自性・視認性を確保し、効果的な表示を行うために、ロゴは他の表示要素から分離し、右記の規定に沿った、周囲に十分な余白スペースのある場所に表示してください。



やむなく濃い背景の上にロゴマークを配置する場合は、余白スペースの範囲を白マドにしてください。その際は白マドに、規定に沿った半径のRをつけてください。



ロゴマークにオリジナルのスローガンを付けて表示する際は、右記のような間隔を保ち、縦並びタイプか横並びタイプを推奨します。オリジナルスローガンのカラーはロゴを構成しているメインカラーの使用を推奨します。

上記内容は推奨であり、アイソレーションの外側であれば、自由なレイアウトを可能とします。また色指定のある固有の文言・ロゴ等と併記する場合も上記内容に限らないものとします。

推奨レイアウト

カラー ■ C100 M95 Y5



フリーレイアウト例



スローガン「つなぐ未来」を除いた場合。

推奨レイアウト

カラー ■ C100 M95 Y5



フリーレイアウト例



ロゴはいかなる場合でも、視覚的イメージの統一のため正確に再現し、装飾・変形等誤った使用は避けるようにしてください。また、右記に示していない表現においても、イメージを著しく損なうものも禁止します。  
また、規定の最小サイズ以下への縮小は行わないでください。

禁止事項一覧



規定の位置関係・バランスを変えない。



変形して使用しない。



指定色以外の色を使わない。



視認性を著しく損なう背景要素を入れない。



影を付けて表示しない。



フチを付けて太らせない。



アウトラインで使用しない。



指定色の濃度を変えない。



規定で設けた余白内に文字要素等を入れない。

最小サイズ



図柄や文字を重ねる